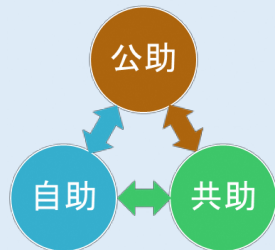


「自主防災組織」を結成しませんか？

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき、災害による被害を予防し、軽減するための活動を行う組織です。

発災時に重要な「自助」と「共助」



災害時への備えは、**自助・共助・公助**の3つに分けられます。

- ☐自助 自分の身を自分の努力によって守る
- ☐共助 地域や近隣の人が互いに協力し合う
- ☐公助 行政による救助・援助など

しかし、災害時は「**公助**」が十分に機能しない場合もあります。その中で**命を守るために重要なのが「自助」と「共助」**です。

能登半島地震でも活躍した自主防災組織

令和6年（2024年）1月に発生した能登半島地震の際、能登半島の先端部の海沿いに位置する**珠州市三崎町寺家下出地区**みさきまち じけ しもででは、**地震発生後に隣近所が声を掛け合い、早期に避難**したことで、堤防を越える大きな津波が地震発生から25分ほどで襲来し、多くの住宅が倒壊したものの、**住民全員の命が助かりました**。

この地区では、**自主防災組織が設立**されており、避難計画等が整備されていたほか、2011年の東日本大震災以降、**毎年1～2回地震や津波を想定した避難訓練を実施**しており、こうした**日頃からの取組が命を守るとっさの行動に繋がった**と言えます。



「自主防災組織」を結成しましょう

<結成するメリット>

- ・地域内の**繋がりの強化**
- ・地域内での**役割の明確化**
- ・活動に対する支援施策がある場合も…

■自主防災組織活動カバー率（R7. 4. 1時点）

北海道
80.3%

全国
85.9%

※北海道は全国37位

<活 動 例>

【平時（普段）】

- ◆防災組織の普及・啓発
- ◆地域の災害危険の把握
- ◆防災訓練の実施



【発災時】

- ◆被災住民の救出・救護
- ◆給食・給水活動
- ◆避難所運営など



<結成するには>

新たに結成

既存の組織を活用

- 既存の組織に関係なく、新たにメンバーを集めて結成する

- 既存の組織（町内会や自治会）に防災部などを設置

※組織の結成など、詳細につきましては、お住まいの市町村にお問い合わせください。